

- SDGsを考えよう/今、豊洲市場として取り組めることは？ -

水産資源や海洋環境に関するワークショップ

## 第3回「ごみの減量・リサイクルについて」

【日 時】 令和3年11月5日（金）12：30～14：30

【会 場】 7街区管理施設棟 1階 講堂

12：30～12：35 開会挨拶

12：35～12：55 スピーカーによる基調講演 ①

「豊洲市場 ゴミ処理事業の概要」

一般社団法人 豊洲市場協会 専務理事 大橋 健治 氏

12：55～13：05 スピーカーによる基調講演 ②

「EPS 循環型企業の構築」～トーホー工業のSDGs～

トーホー工業株式会社

執行役員・事業開発部 本部長（包装管理士） 井林 徹 氏

13：05～13：15 企業による事例紹介

「ごみの減量・リサイクルについて」～自社の取組～

東京魚類容器株式会社 代表取締役 原 周作 氏

13：15～14：25 パネルディスカッション

14：25～14：30 閉会挨拶

《主催》東京魚市場卸協同組合



こちらのQRコードよりアクセスできます

本日開催の内容はこちらのページより公開致します。

（東卸組合ホームページ内）録画映像・報告書・当日資料

（報告書はおおむね15日前後で公開となります）

## 《登壇者 ご紹介》

### ◆基調講演（スピーカー）



**（一社）豊洲市場協会 専務理事 大橋 健治 氏**

豊洲市場を統括する協会。市場環境やごみ処理問題への対応や豊洲市場の広報活動など、業界を横断して諸問題に取り組む。平成 22 年度より専務理事に就任。

その他、これまでのごみ処理等に携わった略歴として、

昭和 60・61 年度、東京都清掃局作業部ごみ減量・再利用担当主査

平成 9・10 年度、東京都環境保全局地球環境担当課長、その後、平成 17～19 年度に東京都中央卸売市場市場政策担当部長を歴任する。

**トーホー工業株式会社**

**執行役員・事業開発部 本部長（包装管理士） 井林 徹 氏**

私たちトーホー工業は、「世の中のあらゆる物」を発泡スチロールで造れないかと考えています。そのため「こんな物が造れないか？」と課題を出してくださるお客様や、「こんな物を一緒に創れないか？」と言ってくくださるお客様との出会いを大切にしています。

「SDGs 宣言」のもと、環境対策やリサイクルの更なる推進と同時に、「発泡スチロールのバイオアカンパニー」として、発泡スチロールの活躍の場をもっと広げて参ります。



### ◆企業による事例紹介



**東京魚類容器株式会社 代表取締役 原 周作 氏**

昭和 23 年設立。築地市場にて魚用木箱の販売から始まり、現在では発泡容器やダンボール箱等の包装資材の販売を行う。販売業務を通じて、常に市場業者の細かいニーズに対応する姿勢を深め、また自社における労働環境の向上や、廃プラ問題へも積極的に取り組んでいる。

### ◆市場関係者（パネラー）

（東卸組合）副理事長 横田 繁夫（有元商店）、常務理事 宮 昭彦（株佃寅）

（卸会社）築地魚市場(株) 取締役執行役員 関 均 氏

（市場関係）豊洲市場加工棟使用者協議会 会長 北田 喜之助 氏

（企業）中村産業(株) 執行役員 中村 健二 氏

### ◆進行・コーディネーター



**東卸組合・アドバイザー 江口 慎一 氏**

**（株式会社 轍 代表取締役）**

農水産物・食品の国内外販売、大手食品プロジェクト等を行っているほか、農水産食品の流通・活性化のサポーターとして、生産産地や卸売市場、日本政策金融公庫農林水産事業本部、日本プロ農業総合支援機構（J-PAO）、複数自治体の農林水産・食品部門 のアドバイザー等にも従事。ジェットロ農林水産物・食品輸出促進本部長、経済産業省大臣官房参事（民間非常勤）、政府委員なども歴任。